

第 1606 回 天文学教室談話会

2016 年 10 月 25 日 (火) 16:30 より

東京大学理学部 1 号館西棟 11 階 1109 号室 (天文学専攻会議室) にて

“機械学習の手法を用いた突発天体の選出”

森井 幹雄 (統計数理研)

近年、すばる望遠鏡/Hyper Suprime-Cam や Tomo-e Gozen など可視光望遠鏡を用いた大規模サーベイにより、大量の観測データが得られるようになってきた。しかしながら、データ量が多すぎて、従来の解析手法だけでは手に負えない状況となっている。我々は、機械学習を用いることで効率的に超新星など突発天体を選出する手法を開発した。天体形状の特徴量を用いた方法と、動画からスパース性を用いて抽出する方法を紹介する。